



Excelがあなたのテストを妨げていませんか？

ニシ・グローバー・ガーグ著

テスターとして、私たちは皆、仕事をするうえで一度はExcelを使っています。あなたが今もExcelを使っているのであれば、この記事はあなたのためにあるようなものです。テスト管理や文書作成、報告のツールとして多くのテストチームはExcelを利用しています。初期の段階では、ほとんどのチームがテスト結果の報告だけでなく、テストの計画や文書の作成にもExcelのワークシートを頼りにしています。しかしチームが大きくなるにつれ、Excelシートを使って情報を共有することは困難になっていきます。かつては簡単にできていたことが、非常に難しくなるのです。次のような困難な状況に遭遇する機会が増え、日常的に悩まされることになります。

- ① 実行すべきテストケースがどのExcelシートにあるか探すという単純な作業に膨大な時間がかかってしまう
- ② 机を回って一人一人に聞かないと、テスト作業やプロジェクトの状況が分からない
- ③ 未更新で誤りのあるExcelシートのせいで、間違った環境で誤ったテストを6時間実行してしまった
- ④ Excelシートの保存／上書きや紛失などで自分たちの作業やテストの結果を失う事態が日常的に発生する
- ⑤ テストを書くことは贅沢なものだと考えられており、ほとんどのテスト活動は文書や説明がない

もしこれらの状況に1つ以上心当たりがあれば、Excelのせいでテスト作業が滞っているようです。あなたのテスト作業においてExcelが役に立つツールではなく、障害となっているということについてお話をさせてください。

視認性

1つのExcelシートに2人で作業をする際は、共有したり、意見を交換したり、変更箇所について話すのは簡単なことかもしれませんが、でもチームが大きくなったら、どうでしょうか？増えたメンバーと複数のExcelシートを見るのはどんどん困難になっていきます。さらに、プロジェクトが成長し、さらにテストが増えれば、多くのシートをまたいで複数の人間が加える変更を追跡し管理することは不可能になります。

構成管理

ソフトウェアプロジェクトの成功には構成管理が必要不可欠だといつもお伝えしています。それにはバージョン管理と変更管理が極めて重要です。開発者が作成したソースコードには優れたソフトウェア構成管理ツールが重要であるというのとまさに同じで、テストや関連文書の管理を運営し維持するには同じようなツールが必要であることも認めなければなりません。Excelは、変更管理、権限へのアクセス、あらゆるテスト、テストデータおよびテスト結果の信頼性の維持に関してあまり高い機能を備えていません。Excelシートはいとも簡単になくなったり、間違った場所に保存されたり、上書きされたりしてしまいます。変更されるごとに新しいバージョンを共有したり作成したりすることも容易ではありません。ですから、これらのニーズをすべて備えた適切なテスト管理ツールが必要なのです。

テストの計画と実行

Excelシートに約1000のテストケースがあり、それらがコンポーネントと機能に基づいて複数のシートにまたがっているシナリオを想像してみてください。今、あなたは現在のスプリントまたはイテレーションに向けて、新しく書かれる一部のテストと全領域から選んだ少数のテストによる以前のテスト範囲のリグレッションテストからなるテストを計画しなければなりません。変更を反映し、1つの場所で実行するためのテストを編集するには、元のExcelから必要なテストをコピーして新しいExcelを作成する必要があるかもしれません。もしくは、タグやフィルターのついた列や現在のスプリントのテスト実行結果を加えて同一のExcelで作業をする必要があるかもしれません。これらの方法はいずれも柔軟性がなく、皆が頻繁に2つのExcelシートを行き来して、どちらのテストが現在のスプリントテスト計画に入っているのか混乱してしまうので、すべてのメンバーが情報を共有するのは難しいかもしれません。

一方、テスト管理ツールでは、テストの計画を立てるのも、メンバーに直接作業範囲を割り当てるのも簡単です。各メンバーが何を課されているのかが明確で、常に役割が可視化されているので、テスト実行が円滑に開始できます。実施結果がその場で直接記録されるので、誤ったテストの実行やテスト結果を失うといった可能性はありません。ご利用いただけるツールにはさらにすばらしい特性と機能がついており、同じ作業を2度繰り返すような事態は発生しません。(詳細はこちら「PractiTest 5つの革新的な特徴」にてご確認ください。)

テスト状況と報告

Excelで作業をすると、複数のExcelシートにわたって報告書を作成するのがとても大変になったりします。それぞれのテスターに、テストの報告を毎日、リリースが近くなったら1時間毎にするよう伝えるために常に走り回っているテスト管理者もいるかもしれません。また、データをいろんなExcelスプレッドシート(テスト実行の数や、合格のテスト、不合格のテスト、不具合のあるID、様々な要因でできなかったテストなど)から照合する必要があるのでスプリントやリリースのテスト結果を作成すること自体が目標となってしまいます。

手が込んだExcelの計算式やマクロを使って作業したとしても、そこまで高度な報告書ができない可能性もありますし、新たな疑問が発生したり、更なる情報が必要となった時に、それぞれのExcelに戻って再度照合しなければなりません。

今度は同じ状況で、ユーザーストーリーがあり、関連するデザインの文書のマッピングに加え、不具合や解析状況もさらにマッピングされたテストケースIDが作成される要件のトレーサビリティのマトリックスを作成すると想像してみてください。このようなカバレッジ状況を含むマトリックスを作成するのはExcelでは不可能に思えますし、それを維持していくなど、まるで悪夢のようです。

適切なテストツールは、テスト報告の作成やテスト結果の収集といった課題の達成ができるように設計されていて、必要な時にいつでもリアルタイムのテスト状況が分かるような完璧な視認性と透明性を備えています。また、追加の作業なしで徹底した追跡ができるように、不具合管理ツールやタスクボードのような関連ツールと統合することもできます。

そして、移行の手間を心配する人のために言及しますが、PractiTestのようなたいのみのテスト管理ツールは、たった一度の操作で簡単に、Excelスプレッドシート上の既存のテストをアップロードし転送することができます。テストデータとともに既存のテストすべてをテスト管理ツールへ移しても、それらを簡単にグループ分け、移動、管理することができます。これにより、チーム全体にとって、より簡単に円滑かつ柔軟性があり、透明性のあるテスト管理が可能となるのです。

つまり、ツールでもっと効率よくできる作業において、これ以上大変な思いをする必要はないのです。Excelでの苦勞なんてもうやめましょう。Excelより優れた、テストを便利にするすばらしいテスト管理ツールに投資する時です。明日へ引き伸ばすような事案ではありません。私たちの顧客のご意見をご紹介します。

「PractiTestにより、テストとバグの報告を一元的に事前定義されたモードで1つのデータベースにまとめ、本当に必要な秩序をもたらしてテストプロセスを合理化することができます。顧客に対して完全な透明性をもってサービスを提供しているの、顧客に明確で正確な開発状況を示すことも可能です。このため、PractiTestのダッシュボードと報告メカニズムは優れたツールだと感じます。このように、PractiTestのおかげで、我々は最高の顧客満足度を達成することができています。」

ハイラ・ヴァックス(Symcotech社 品質保証チームリーダー)

今を逃してはいけません。



PractiTestについて

PractiTestはエンドツーエンドのテスト管理ツールです。すべての品質保証関係者がご利用可能で、テストプロセスをしっかりと可視化し、テスト結果を深く広く理解することができます。

すべてカスタマイズ可能で、品質保証チームの常に変化するニーズに対応することができます。一般的な不具合追跡での幅広いサードパーティの統合や自動ツールに加え、APIの活性化なども可能です。ニーズに合った最高の製品を迅速に販売できるよう、スムーズで専門的なサポートで、お客様の時間とシステムの有効性を最大限のものに変えていきます。

著者について

ニシ・グローバー・ガークは2008年よりテストングとアジャイルのコンサルタントであり、ソフトウェアライフサイクルテストのすべての段階での実地経験をもつトレーナーです。Agile Testing Allianceと共にさまざまなコースやトレーニングを実施し、テストコミュニティイベントや会合の主催、カンファレンスでのスピーチ経験も多数。PractiTest公式ホームページ(英語)内のQAラーニングセンター(<https://www.practitest.com/qa-learningcenter/>)で彼女による他のコンテンツをご確認いただけます。

すべてのテストをコントロールし可視化しましょう。今なら2週間のフリートライアルをダウンロードできます。



ダウンロードは公式HPから。

<https://www.practitest.com/jp/>